

ビジネスサロン 4 回目が開催 ～専門サービス業に焦点をあてて～

11月22日（水）夕方、ビジネス創出委員会主催の今年4回目のビジネスサロンが恵比寿の事務局で開かれました。今回は法律、税務などの専門サービス業にフォーカスを当て、西村あさひ法律事務所、長島・大野・常松法律事務所、PwC あらた有限責任監査法人、袁曉娟税理士事務所、株式会社 WeGlobal など7社から計12名の関係者が参加されました。

各社の事業内容についての紹介から始まり、続いて世界範囲のパンデミックが専門サービス業に与える影響やそれに対する取り組みなどについて、参加者が発表を行いました。他には、対日 M&A、IPO、日本企業の対中進出する際の注意点、日本中華總商会グローバルネットワーク（特に ASEAN）に対しての期待、などなど、様々な角度から興味深い議論が展開されました。

座長である厳浩理事長は、「皆さんの様々な視点からの議論を通して、大変勉強になり、いい刺激を受けた。これからもまたこのような機会を設けて交流を深めたい」と感想を述べられました。会の終了間際まで、参加者達同士が名刺を交換したり、互いの事業を紹介したりし、サロンは大変盛り上がりました。



ビジネスサロンは、日本中華總商会会員企業の相互理解を促進し、新規事業の立上げや事業転換のきっかけを作り、ビジネスマッチングに繋がるように、ビジネス創出委員会が昨年からはじめた新しい事業活動の一つです。分科会の形で毎回業界を絞ってテーマを決め、関係者や希望者を募って討議を行い、皆さんの知見や経験を分かち合い、相互提携や協力を促します。

概ね2カ月1回のペースで開催し、既に IT や農業・農産物と食品をテーマにして熱い議論を交わしてきました。今回は今年の最後の開催で、来年もまた開催する予定です。会員の皆様のご参加を歓迎します。テーマ等については事務局にお問合せください。

日本中華總商会 事務局
2022年11月22日